

直売所「福ふくの里」を拠点とした都市住民との交流による地域の活性化

【福吉地域づくり推進協議会(糸島市福吉地区)】

【地域の現状・課題】

- 集落の高齢化率が進行
(高齢化率 H22:29% → H30:37%)
- 担い手不足、人口減少で耕作放棄地が増加
(人口 H21:3,597人 → H30:2,506人)
- 地域の農家の農産物の販売先である直売所「福ふくの里」の売上がバイパスの無料化による車の往来変化により、減少
(売上 H25年:4.8億円 → H30年:4.1億円)



二丈赤米田んぼアート

【取組地域の概要】

糸島市福吉地区 (特定農山村)

<福吉地区>

- * 行政区名
佐波、大入、福井、吉井下、吉井上、鹿家
- * 農家戸数
434戸



【取組内容】

ワークショップによる課題整理

地域の現状分析、課題を整理するため、専門家によるワークショップを開催し、地域の活動計画を策定

直売所を中心とした「食」・「交流」

- 地元農林水産物を活用した飲食部門の立ち上げ
 - ・産直レストランの経営計画策定
 - ・地元農林水産物を使ったメニューの検討(試食販売や消費者ニーズ調査を実施)
 - ・開業後は経営計画とメニューを見直し、産直レストランの運営を改善
- 地域と連携した農業農村体験ツアーの実施
 - ・地域の体験イベント事業者等と連携し、農業農村体験を組み込んだツアーを企画、実施
- WEBサイトのリニューアルにより情報発信力を強化
 - ・地域の情報を収集、掲載



令和3年4月産直レストラン開業



地元農林水産物を使った海鮮丼



イカの捌き方教室

成果・効果

地域農林水産物の販売拡大

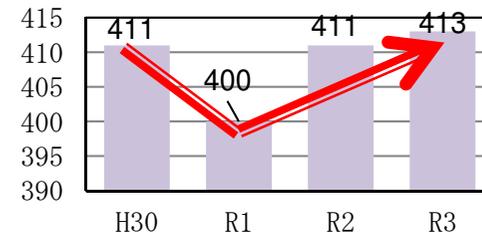
- 新型コロナ禍で来客者が減少の中、農業農村体験ツアーの実施などにより、直売所の売上が減少→横ばい→上昇に変化
- 産直レストランの開設や周辺施設や地域事業者との連携を契機に、直売所の売上向上(販売拡大)に期待

地域の担い手育成

- 産直レストランの営業時間以外を地域に開放することで、地域担い手の情報交換の場ができた。

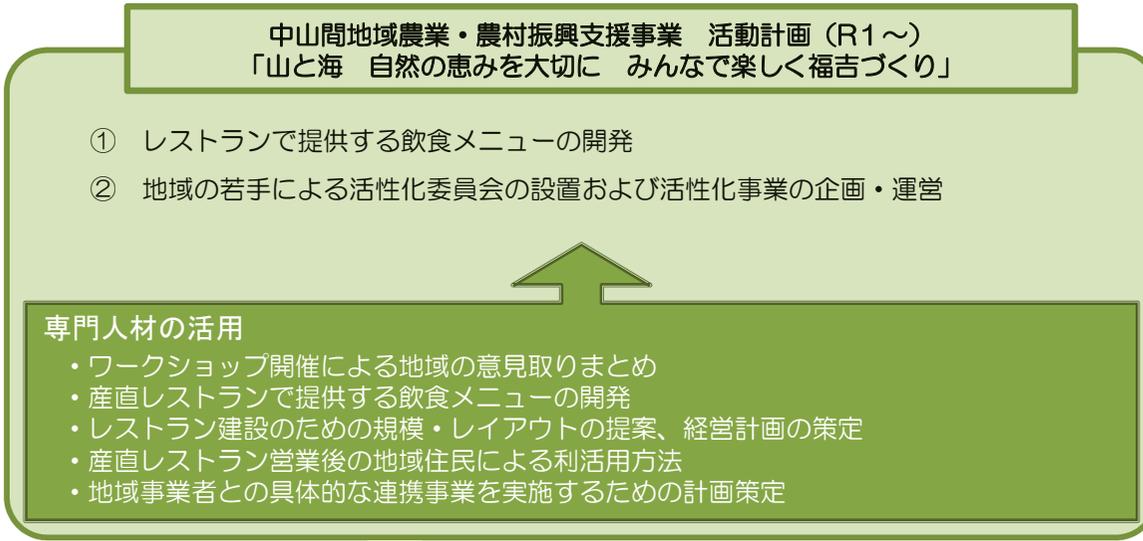
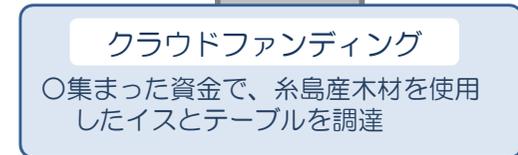
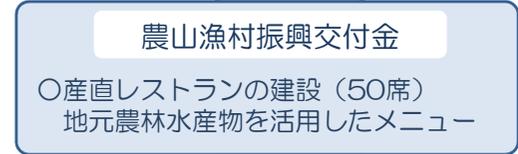
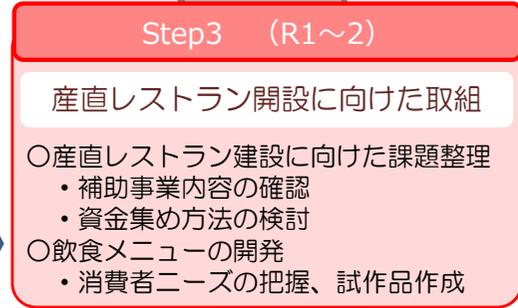
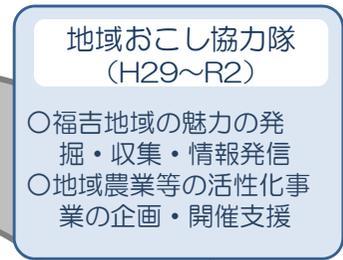
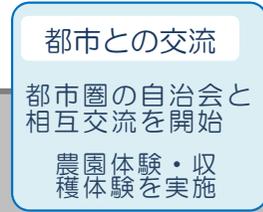
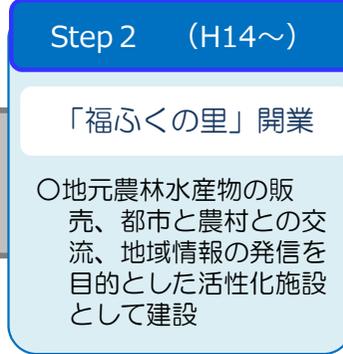
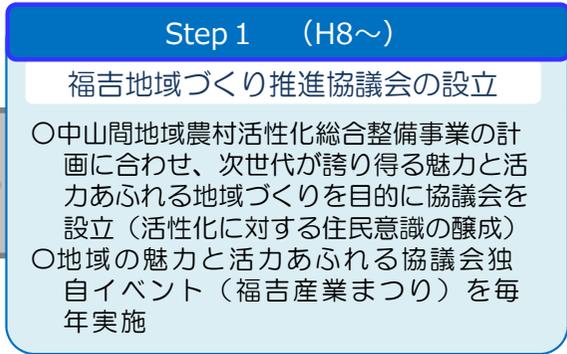
※福吉地域づくり推進協議会活性化委員会の開催他

単位:百万円

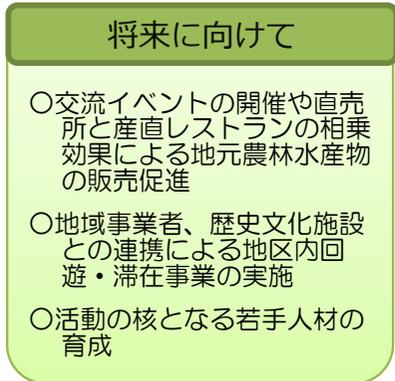


直売所「福ふくの里」の売上額

(取組のプロセス)



専門人材：馬淵 崇 氏
株式会社いとしいとしま 代表取締役



今後の展望

